

要領様式第2号

出張報告届

令和5年10月23日

吹田市議会議長様

会派名 立憲民主党

代表者氏名 西岡 友和

出張者氏名 西岡 友和

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	全国市町村国際文化研修所
期 間	2023年10月18日から10月20日まで 3日間
出張の成果	別紙のとおり
備 考	



地方財政制度の基本と自治体財政

2023年10月23日

西岡 友和

地方財政は地域の公共サービスを提供するうえで、重要な役割を担っている。今回の研修では、初日に地方財政制度の基本や仕組みについて学び、2日目では、自治体財政の現状や様々な課題について専門的な立場から考察した。また、最終日には、具体的な自治体財政の現場の状況等を学ぶことにより、これから議員や議会の役割について理解を深める事ができた。

伯耆町の町政運営と財政健全化について、鳥取県伯耆町長の森安氏より、伯耆町の町政運営や財政健全化に向けた取り組み、より良い住民サービスにつなげるための施策や自治体行政運営における今後の展望等について講義があった。

特に、地方自治体は歳入と歳出のバランスを取りながら予算を策定する必要があり、これが非常に難しい。税収が不確定であり、地方特有の経済的な変動が、予算の策定や維持に影響を与えるからだ。また、地域のニーズに応えるためには独自の創意工夫が求められる。

続いて、総務省地方財政審議会長 小西氏から、地域社会を支える地方財政制度の仕組みについて、地方財政の全体（マクロ）と個々の自治体財政（ミクロ）の関係を中心に財政制度について講義を受けた。

このような講義の内容をかみ砕き、受講者同士で地方財政に関する日頃からの疑問や自治体の財政状況等の課題及び問題意識について意見交換を行った。

引き続き小西氏より、「臨時財政対策債は本当に確実に償還できるか」や「社会保障給付増を交付税は支え切れるか」や「経常収支比率は80%が適切か」という話を主に、自治体の財政運営のなかで発生する疑問や課題について講義があった。

最終日には、財政健全化における川西市の取り組み、として、兵庫県川西市副市长 松木氏より、川西市の財政健全化に向けた取り組み、より良い住民サービスにつなげるための施策や自治体行政運営における今後の展望等について講義を受けた。

まとめとして、自治体の健全な財政運営に努めるために議員が担うべき役割について各自の発表とした。他の自治体からの参加者のほとんどが、財政再建、公共施設の統廃合、人口減少における行政サービスの在り方など、縮小して行く自治体の課題について研究、発表であった。本市の場合、人口増加により他の自治体とは反対の課題を抱えているが、人口の高齢化という観点では共通であった。